平成27年9月吉日

事業主様各位

特定非営利活動法人（NPO）  
地域コミュニティ研究所CicoLavo（チコラボ）

理事 鈴木 篤司

090-6163-0597

info@machinacademia.com

　謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

　この度、私共地域コミュニティ研究所CicoLavo（http://machinacademia.com/）が新規に計画しております青少年育成事業へのご協力を賜りたく、以下のとおりご案内させていただきました。

　ご多用とは存じますが、事業趣旨にご賛同いただけましたら、ご協力いただけますと幸甚です。

**■ご協力頂きたいこと**

不要な「ノートパソコン」のご提供

**■利用目的**

「プログラミング KIDS！（仮称）」（後述）事業において、

小中学生がプログラミングを学ぶため

尚、「プログラミング KIDS！（仮称）」事業について、以下のとおりご紹介させていただきます。

**＜「プログラミング KIDS！（仮称）」事業について＞**

**■**事業目的：

「21世紀の共通言語」とも言われ、英語以上にその必要性に注目が集まる「プログラミング」。

私共、地域コミュニティ研究所CicoLavoの市民大学「マチナカデミアすみだ」では、地域の小中学生達が「プログラミング」を主体的に学ぶきっかけづくりと、サポート役である地域の高校生とのナナメの関係性の構築を目指しています。

■事業概要：

マサチューセッツ工科大が作成した、プログラミング学習ツール「スクラッチ」を用い、主に小学校中学年〜中学生とその親を対象にプログラミングを体験するワークショップを行います（ノートパソコン使用）。

この活動体制の大きな特徴は、「学習サポーター」として、近隣の高校のパソコン部のボランティア活動や「奉仕」の課目として協力を仰ぎ、参加者である小中学生と地域の高校生が多世代交流を図りながら、互いにナナメの関係性から学び合うことです。

＊本事業は、27年度墨田区「すみだの力応援基金」の助成対象事業に採択されております。

■これまでの「体験会」の様子：

「スクラッチ」並びに、これまでの「体験会」については以下を御覧ください。

<http://machinacademia.com/?p=155>

最後に、今回の活動に必要なパソコンの諸条件等について以下のとおりご案内させていただきます。

**＜パソコンの諸条件等について＞**

■OS：winはXp以降、macはos10.4以降

■仕様：ノート型（ネットブックは画面の大きさ的に今回は除外とさせていただきます）

■機外：見た目は一切こだわりませんが、完動品でお願いします。

■付属品：箱や説明書は不要ですが、アダプターは必須です。マウスもあれば尚可です。バッテリーが弱っていてもかまいません。

■必要数：10台前後

■回収終了予定：9月末まで

■回収方法：ご指定の方法で引き取りに伺います。

■内部のデータについて：

事前に消去、ないし工場出荷状態へのリセットを行っていただくことが望ましいですが、当方に一任いただければ責任をもって工場出荷状態へのリセットを行わせていただきます。

上記内容にてご協力が可能でしたら、上記連絡先までご連絡頂けますと幸甚です。

以上、宜しくお願いいたします。

敬具